全老連

2025. 10 第529号

各地の活動から

みんなで気楽に楽しもう！会員の希望を取り入れたクラブづくり

広島県江田島市
シニアクラブ小古江（おぶれ）

「このまま解散したくない」。解散したクラブ会員の要望を受けて、江田島市老連が支援を行い、旧クラブの解散から9日後、令和5年5月に会員41名の新たなクラブが発足しました。

初年度の取り組みは、誕生月の会員へお花と粗品、そしてお祝いのカードのお届け。そして、「シニアクラブ小古江だより」（月刊）の発行と「百歳体操」の毎週実施、さらに体操参加者を中心に、月1回の「おしゃべりサロン」を開催しました。令和6年度からは、会員の要望により気楽な行事を計画。「庭の手入れ講習会」と「ご長寿を祝う食事会」を開催しました。食事会には、90歳以上の会員5名の招待を含む23名が参加しました。今年度は、高齢な会員でも気軽に楽しめる「ハーモニカ演奏会」を開催しました。

特集

2025年　活動賞

全国各地で地域とつながる活動

全老連では、全国の老人クラブの仲間の範となるような活動を行っている単位クラブ及び連合会に対して「活動賞」を贈呈しています。

今年度の受賞団体は 125 団体。組織別には、単位クラブ 75 団体、地区老連 16 団体、市区町村老連 18 団体で、昨年から新たにに加わった女性、若手委員会の受賞は 16 団体（女性 13 団体、若手 3 団体）でした。

活動内容は多様ですが、いずれも地域とのつながりを大切に活動に取り組まれていました。本号では、その一部を紹介します。

■ 地域を盛り上げて 20 年、ひまわりまつり観光ガイド

北海道 北竜町（ほくりゅうちょう）ひまわり長寿会連合会

毎年 7 月中旬～ 8 月中旬に開催される「ひまわりまつり」で、20 年以上にわたり観光ガイドをつとめています。期間中は、会員が交替でパンフレットや絵葉書、ひまわりの種を配布し、自分たちの故郷である地元の PR をしています。

作付け面積が日本一のひまわり畑には、国内から多くの観光客が訪れ、皆さんから「きれいだったよ」「すばらしかったよ」「来年も来ます」「感動しました」など、賞賛の言葉をたくさんいただくことが、会員の生きがいにもなっています。

■ つる細工の伝承を通じて郷土理解を深める

岩手県 西和賀町（にしわがまち）若畑長生会

平成 16 年から町内の中学生を対象に、伝承活動として「つる細工作り」に取り組んでいます。目的は、地域の高齢者が長年培ってきた技術、生活の知恵を次世代に伝承し、先人の生き方と郷土理解を深めることです。年 2 回、中学生 20 名に対して、指導者約 8 名で実施しています。郷土に伝わる工芸品に触れることで、地域の良さを感じてもらう取り組みは、世代交流の貴重な場にもなっています。

■ 40 年続く、花づくりの地域貢献活動

秋田県北秋田市 松森クラブ

花づくりで地域貢献をして 40 年になります。昭和 59 年から 33 年間は、国道沿いに 400m 花を植えてきましが、10 年前からは、町に来られるお客様を気持ちよく迎えたいという思いで、多くの人が利用する「道の駅」の入口や旧大阿仁小

特集　2025年 活動賞

学校の入口、秋田内陸鉄道比立内駅前での花づくりに取り組んでいます。花の管理は、大変な部分もある一方で、高齢者が集う機会も増えています。地域の方々が花を観賞する機会にもつながり、ねぎらいの言葉が達成感につながっています。

■ 地域と連携して見守り、防犯パトロール

茨城県守谷（もりや）市 下ケ戸山百合クラブ

東日本大震災の影響で通学路を見直すために行われた地域全体での話し合いをきっかけに、シニアクラブとして登下校の見守りや通学路の草刈りを協力することとなりました。その後、町内会や子ども会などを巻き込んで行うようになり、社会奉仕と世代間交流を同時に実施する取り組みとなっています。

登下校の見守りでは、LINE グループを作成し、保護者と情報を共有し、草刈りの後は懇親会を開催して世代間交流の場となっています。こうした取り組みを通じて、若い世代の顔と名前がわかるようになりました。子どもたちも地域や高齢者に愛着を持ってくれるようになり、地域の団結が強化され、防犯、防災への備えにつながっています。さらに、シニアクラブの知名度、活動に対する認識も高まり、町内会からの支援金の増額につながりました。

■ 高齢者自身が活躍する支え合い活動

栃木県さくら市 フィオーレ和会

平成 14 年に住みよいまちづくりをめざして会を結成しました。令和元年度からサロン活動、3 年度からは地域で展開されている支え合い活動（総合事業）の生活支援活動（訪問型サービス事業 B）に取り組んでいます。

毎月行っている主な活動は、誕生会（月 1 回）、友愛訪問や道路清掃を兼ねた健康ウォーキング（月 2 回）、輪投げ、ペタンクの練習（月 3 回）です。この他、スポーツの大会や花壇整備も年数回行っています。生活支援活動を通じて、互助精神の向上とともに、自分ができることで支援する側にまわることができ、高齢者自身が活躍することで介護予防にも役立っています。

■「ふれあい新聞」発行 30 年で老人クラブの知名度向上

岐阜県可児（かに）市健友会連合会

広報紙「ふれあい新聞」は今年で発行 30 年になります。毎月 1000 部作成して、全会員をはじめ市の福祉施設などで配布することで、老人クラブ活動の見える化を推進し、知名度向上につながっています。

新聞には、会員からの寄稿を積極的に推進し、紙面交流を通じて会員の一体感を醸成し連帯感を

特集　2025年　活動賞

ふれあい新聞

11月の予定

「ねんりんピック岐阜」開催

「飯ねっ」地域文化伝承館

高めています。また、行事や活動状況を掲載し、クラブ活動のお知らせと関係者へのPRを行っており、新聞による入会者も多くいます。マンネリ化を防止するために、定期的に紙面の見直しを図り、現在は「脳トレコーナー」を掲載しています。

■ 認知症カフェ
お茶のみカフェ「あおば」

広島市佐伯区 八幡が丘青葉会

クラブのある学区の高齢化率は、区内（19学区）で3番目に高く、地域で高齢化に対する活動に取り組んでいます。こうした中、一番の課題となっている「認知症」について、予防と認知症の方への支援活動を目的に「認知症カフェ」を立ち上げようと準備を開始しました。はじめに地域包括支援センターへ相談、活動内容の計画を立て、広島市地域ケア推進課の協力を受けて、社協の助成金を得ました。

カフェの立ち上げに向けて、これまで地域でサロン活動を行ってきたグループをもとに新たに新しい組織を設立しました。代表は老人クラブ会長が就任。相談員には介護福祉士が加わりました。こうして、７月から地域の集会所で、毎月第３月曜日11時30分から15時まで「認知症カフェ」を開催しています。月ごとにテーマを設定して、茶話会、各種講演会、コーラス、相談会、情報交換、季節のサロン等も企画しています。当面、サロンのメンバーや認知症の気になる方や認知症の方、その家族の方々を対象に開催していく予定です。

■ 梅の栽培を通じた世代交流、地域交流

福岡県飯塚市 新生連

昭和52年から、市の休閑地（約1215㎡）を無償で借り受け、梅を育てています。地元小学校の生徒を招いて梅の実の摘果作業を行い、毎年100名の生徒が参加しています。収穫した梅の実は、梅干しとして学校に寄贈、給食で披露（提供）され、子どもたちの食育に寄与しています。

一年間を通じて、下草刈り、消毒、剪定、など四季折々にこまめな作業に加え、紫蘇の購入や漬け込み、土用干しなど梅干しづくりも大変です。こうした作業を自主活動として実施しています。収穫した梅の実は二百数十キロ、加工した梅干しは学校への贈呈とは別に、地域のイベントに出展して販売も行っています。毎年完売で、売り上げを管理費に充てています。

毎年、梅の栽培を通じて、世代交流、地域交流、そして会員の健康づくりや生きがいづくりにつながっています。

2025年「活動賞」受賞団体

（敬称略）

北海道	新冠町老人クラブ連合会
北海道	北竜町ひまわり長寿会連合会
札幌市白石区	北郷長寿会
札幌市南区	石山七宝会
青森県青森市	若生会
岩手県普代村	堀内福寿会
岩手県上郷町	上郷中央クラブ
岩手県西和賀町	若畑長生会
宮城県村田町	上町高齢者クラブ福寿会
秋田県北秋田市	松森クラブ
山形県	酒田市老人クラブ連合会平田支部女性部会
山形県山形市	嶋南梅の木会・江俣新生会
茨城県つくば市	宝陽台宝寿会
茨城県ひたちなか市	足崎愛好会
茨城県守谷市	下ケ戸山百合クラブ
茨城県境町	内門本田いきいきクラブ
栃木県さくら市	フィオーレ和会
栃木県日光市	小来川地区長寿会連合会
栃木県壬生町	北小林第一クラブ
栃木県宇都宮市	桜地区老人クラブ連絡協議会
栃木県下野市	下野市グリーンクラブ
埼玉県春日部市	二桜会
埼玉県新座市	野火止一丁目 こもれび会
埼玉県和光市	新倉長寿会
埼玉県北本市	蔵前老人クラブ
埼玉県狭山市	フラワー楽友会
東京都品川区	品川寿会
東京都調布市	はなみずきの会
東京都杉並区	高南宝扇会
東京都	狛江市老人クラブ連合会女性部
東京都 日野市	和楽会
神奈川県	藤沢市老人クラブ連合会
横浜市神奈川区	六角橋地区シニアクラブ連合会
横浜市港南区	港南ガーデンクラブ
横浜市保土ヶ谷区	法泉境木清寿会
横浜市港北区	新吉田おもと会
横浜市	金沢区シニアクラブ連合会 女性部委員会
新潟県	見附市老人クラブ連合会 女性部
新潟県加茂市	都ヶ丘シニアクラブ 都会
新潟市	秋葉区老人クラブ連合会 女性部
福井県あわら市	北潟福寿会
岐阜県山県市	扇町白扇会
岐阜県	可児市健友会連合会
岐阜県	中津川市老人クラブ連合会
岐阜県多治見市	多治見市悠光クラブ連合会 女性活動部
岐阜県岐南町	岐南ほほえみクラブ女性部
静岡県下田市	上大沢さつきくらぶ
静岡県御殿場市	栢ノ木栢和会
静岡県掛川市	池下・牛頭・逆川福寿会
静岡県	浜松市老人クラブ連合会 女性委員会
静岡県	浜松市老人クラブ連合会 浜北支部 麁玉地区連合会
愛知県岡崎市	志賀須香クラブ
愛知県常滑市	世楽会
愛知県	知立市青春クラブ連合会
愛知県	扶桑町老人クラブ連合会 女性部会
愛知県豊橋市	北町友和会
名古屋市	なごやかクラブ北連合会
名古屋市	港区老人クラブ連合会
三重県いなべ市	石榑東老人クラブ
三重県	いなべ市老人クラブ連合会
三重県	木曽岬町シニアクラブ連合会
京都市	東山区シニアクラブ連合会
京都市	西京区老人クラブ連合会 女性委員会

大阪府豊能町	新光風台さわやかクラブ悠友会
大阪府豊中市	寺内らん寿会
大阪府松原市	天美荘園長寿会
大阪府和泉市	悠々クラブ
大阪府熊取町	自由が丘シニアクラブ
大阪市	中央区老人クラブ連合会
大阪市西淀川区	佃老人クラブ
大阪市	生野区老人クラブ連合会
大阪市	平野区老人クラブ連合会
兵庫県	たつの市老人クラブ連合会 龍野支部
神戸市	長田区老人クラブ連合会
奈良県生駒市	大北交遊会
奈良県	斑鳩町老人クラブ連合会
奈良県上牧町	桜ヶ丘シルバークラブ
奈良県	葛城市寿連合会 東室支部
奈良県宇陀市	榛原老人クラブ連合会 天満台東 満寿会
鳥取県鳥取市	津ノ井地区老人クラブ連合会
鳥取県伯耆町	三部友の会
島根県出雲市	大津慶友会連合会
島根県出雲市	塩冶百寿会
島根県出雲市	長生クラブ
島根県	益田市老人クラブ連合会 若手部会
島根県邑南町	日貫悠和会
岡山県	新見市老人クラブ連合会 女性委員会
岡山県新見市	老人クラブ やよい会
岡山県笠岡市	大井南長寿会
岡山県	高梁市老人クラブ連合会 有漢地域老人クラブ
岡山県	赤磐市老人クラブ連合会 赤坂支部 上山口・下山口地区
広島県尾道市	栗原本通白寿会
広島市南区	宇品東第２ときわ会
広島市佐伯区	八幡が丘青葉会
山口県	周南市老人クラブ連合会
山口県	周防大島町老人クラブ連合会久賀支部
山口県	和木町老人クラブ連合会
山口県	周南市老人クラブ連合会 女性委員会
山口県	萩市老人クラブ連合会 若手委員会
徳島県牟岐町	山田クラブ
香川県善通寺市	与北長寿会
香川県坂出市	金山地区老人クラブ連合会
福岡県	飯塚市シニアクラブ連合会庄内支部 新生連
北九州市若松区	東 28 区花房会
北九州市八幡東区	丸山大谷第六長生会
北九州市門司区	新開老人クラブ
北九州市八幡東区	陣山あけぼのクラブ
北九州市戸畑区	南沢見八千代会 第２クラブ
福岡市東区	グリーンガーデンクラブ
福岡市中央区	第一小笹平和会
福岡市南区	シニア「ゆうあい」会
福岡市城南区	七隈本町健寿会
長崎県長与町	白寿会
長崎県長与町	仲よしクラブ
長崎県雲仙市	南串山町老人クラブ連合会 若手部
長崎県長与町	鶴亀会
熊本県熊本市	清寿会
大分県大分市	星和台寿会
大分県中津市	上宮永第３寿会
大分県	姫島村老人クラブ連合会
大分県日出町	片原津長寿会
鹿児島県西之表市	中目老人クラブ
鹿児島県鹿屋市	吾平地区高齢者クラブ
鹿児島県志布志市	潤ヶ野やまびこ会
鹿児島県肝付町	岸良寿ひまわり会

いちょうだより

千葉市老連と富山県老連がオンライン対戦で交流

オンラインで遠くの仲間と気軽に交流

千葉市老連、富山県老連による「ｅスポーツ交流大会」

● 12 月の本戦に向けた交流試合

去る９月４日、千葉市老連と富山県老連がオンラインで「ｅスポーツ交流大会」を開催しました。この企画は、12 月 18 日に開催する『Nintendo Switch』を活用したオンライン交流大会の事前テストを兼ねて行われました。

千葉市老連の参加者は、未経験者も含む市老連役員。対戦相手の富山県老連は、県老連が開催する健康ゲーム指導士のフォローアップ研修会にも参加したことのある経験者が参加しました。対戦では、『Nintendo Switch Sports』のボウリングを使用し、チーム戦２試合、個人戦１試合、合計３試合を実施しました。１試合の時間は 20 分程度で、約１時間で試合は終了しました。

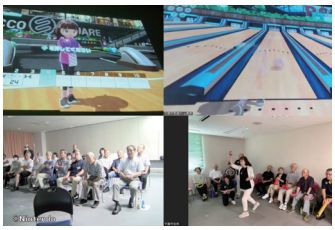
● 好プレーには互いに拍手

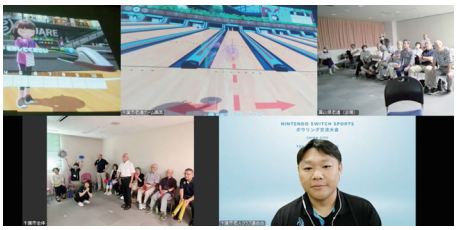
当日は、全体の様子とゲーム画面を双方の会場に映して開始。試合中は、どちらの老連とも自分のチームだけでなく相手の好プレイにも拍手を送り合っていました。結果は、富山県老連の２勝で、千葉市老連は残念ながら敗れてしまいましたが、参加者からは、「画面越しでも会話のやりとりもでき、競い合うことができて楽しかった」との感想が聞かれました。

● デジタルを活用して仲間づくり、健康づくり

千葉市老連では、こうした取り組みをはじめ千葉大学と協力し、デジタルを活用した健康まちづくりに取り組み、『ビデオゲームを使った取り組み』や『スマートフォンでの健康づくり』など、さまざまな活動を行っています。

今回の交流会を企画した千葉市老連事務局は、「ゲームを取り入れ、競争相手がいることで楽しさが増して盛り上がることを実感しました。参加者は次回のオンライン交流大会に向けて気合十分で、本番が楽しみです。オンラインでの交流も新たな手段として、とても良い取り組みになると感じました。将来的には、全国の老人クラブと交流大会を通じてつながることができたら、もっと楽しくなるだろうと思っています」と述べています。





防ごう！
消費者被害

定期購入は「返品」だけでは「解約」になりません

•「お試し」のつもりだったのに

ネット広告で見たサプリを注文した。1回だけのお試しのつもりだったのに、2回目が届いたので送り返した。すると、請求書だけが送られてきた。支払う気はないので放置していたら法律事務所から通知が来た。どうしたらよいか。（70歳代）

• 解約希望の書面と商品を返品したのに

SNSの広告を見て、お試しの化粧品の美容液を購入。その後同じ商品が届いたが、注文した覚えがないので、その旨と解約希望の書面を同封して返品した。その後も請求書は届いていたが無視していたところ、法律事務所からこの請求についての最終通告のような封書が届いた。商品が手元にないのに請求されるとは納得がいかない。（70歳代）

イラスト：黒崎 玄

ひとこと助言

低価格やお試し等を強調する広告を見て、1回だけのつもりで商品を注文したら実は定期購入だったというケースがあります。

見守るくん

- 1回しか注文していないからと、商品を返送したり受け取り拒否をしたりしても、それだけでは「解約にならない」ので注意しましょう。
- ネットで購入する際は、最終確認画面などで「定期購入」になっていないか、解約方法、条件、支払総額などをしっかり確認し、画面を保存しましょう。
- 誤認するよう表示があった場合などには、申し込みを取り消せる場合があります。

❖困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。
消費者ホットライン　局番なしで「188（イヤヤ）」

見守り新鮮情報　第513号（2025年6月12日）発行：独立行政法人国民生活センター

いついかなる時も、いちばんそばに。

人生のあらゆる「いざ」を、いちばんそばで支える存在へ。
万が一に遭った時の「いざ」はもちろん、
新しく挑戦する時の「いざ」まで。
人とデジタルの力を合わせ、リスクの対応だけでなく、
リスクの予測・予防を通じて、お客様に寄り添いたい。
保険代理店と社員がともに、
いついかなる時もお役に立ち続けます。
いついかなる時も、いちばんそばに。
1879年から安心を支え続ける、
東京海上日動の決意です。

TOKIO MARINE NICHIDO 東京海上日動

特設サイト公開中!
https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/itsu-ichi/

●令和７年10月10日発行（4・7・10・1月発行）第 529 号　●発行人／松島紀由　●発行所／公益財団法人　全国老人クラブ連合会
●住所／〒100-8917　東京都千代田区霞が関 3-3-2　新霞が関ビル５階　●電話 03-3581-5658（代）　FAX 03-3597-9447
●ホームページアドレス　http://www.zenrouren.com/　● E-mail　zenrou@zenrouren.com　●編集協力　株式会社　凱風企画